

第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体が決定しました ～若葉区内で市民緑地を維持管理する「若台憩の森を育む会」が受賞～

千葉市で活動している「若台憩の森を育む会」が、第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞が決定しましたので、お知らせします。

また、令和6年6月1日(土)に和歌山市内で開催される「第35回全国『みどりの愛護』のつどい」で表彰式が行われますので、併せてお知らせします。

1 概要

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくため、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。

第35回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体は、全国で97団体選ばれ、千葉市内から1団体が選ばれました。

2 千葉市内の受賞団体

若台憩の森を育む会

<団体概要>

若葉区若松台在住の会員で構成されており、平成26年3月に土地所有者、千葉市の三者で緑地の維持管理協定の締結を行い、市民緑地「若台憩の森」の維持管理団体として15人で活動を始めました。

調整池周辺樹林地の清掃や草刈り、花壇づくり、落ち葉を利用した、たい肥づくりなどを月2回程度、継続して行っています。これらの活動に加え、地区内の小学校児童の総合学習における校外活動の受け入れ等を行い、地域の自然の大切さなどを伝えています。

3 表彰式

(1) 日時

令和6年6月1日(土) 午前

(2) 場所

和歌山城ホール(和歌山市内)

※表彰式は「第35回全国『みどりの愛護』のつどい」において行われます。

4 過去の受賞状況

千葉市内では、これまで35の団体が受賞しています。過去の受賞団体は市ホームページをご確認ください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/ryokusei/tibasinomidori/midorinoaigo.html>

